

日	曜	12月の行事予定	給食
1	日		
2	月		○
3	火	実力テスト(1~3年)	○
4	水	45分授業(~1/24), ノー部活デー, 質問教室	○
5	木		○
6	金	⑥キャリア教育講演会(2年)	○
7	土		
8	日		
9	月		○
10	火		○
11	水	ノー部活デー, 質問教室, 職員会議	○
12	木	木①~④, 三者面談(~18日)	○
13	金	金①~④	○
14	土		
15	日		
16	月	月①~④	○
17	火	火①~④	○
18	水	水①~④, 学校安全の日, ノー部活デー	○
19	木	⑤大掃除	○
20	金		○
21	土		
22	日		
23	月	①②授業, ③終業式, ④学活	○
24	火		
25	水		
26	木		
27	金		
28	土	年末休	
29	日	//	
30	月	//	
31	火	//	

【1月の主な行事予定】

1/8(水)始業式, 9(木)課題テスト, 20(月)3年生を励ます会,
22(水)事業所訪問, 28(火)~29(水)職場体験

12月こそサンタクロースの話を

サンタクロースはトナカイの引くソリに乗って子供達へプレゼントを配って回るという伝説の人物です。赤い服に白い髭が特徴的でクリスマスの夜になると煙突を通して良い子のもとへやってくると言われていました。日本ではサンタクロースがプレゼントを運んでくると子どもに教える家庭も多く、子どもの頃に「なんとかサンタクロースを見てやろう」と夜更かししていた人も多はず。クリスマスとは切っても切れない、深い関係性を持っていますね。

サンタクロースのモデルとなった聖ニコラス

プレゼントをくれる優しいお爺さんというイメージで親しまれているサンタクロース。実は実在した人物がモデルだといわれています。その人物とは4世紀ごろ、現在のトルコに位置するミュラというところで司教をしていた「聖ニコラス」。彼は日頃から困っている人や貧しい人を助ける優しい人だったので、聖ニコラスはオランダ語で「ジントークラース」と言い、それが訛って「サンタクロース」になったようです。また彼は司教の儀式をする際、赤い服を身にまとっており、これがサンタクロースの服のモデルとなったと言われています。司教の赤い服は、自分の命をかけてでも他の人を助け、血を流しても人々のために尽くすという意味だそうです。まさに内面も外見も現在のサンタクロースそっくりの人物だったと言えるでしょう。

サンタクロースがプレゼントをくれる理由

聖ニコラスは亡くなった後に聖人とされ、彼の命日である12月6日に聖ニコラス祭が行われるようになりました。そしてオランダやベルギーなどを中心に、この日に子供にプレゼントを送るように。アメリカには18世紀ごろに移住したオランダ人をきっかけに伝わり、「クリスマスにはサンタクロースがプレゼントを贈る」という習慣になったようです。

みんなならどう答える？

「サンタクロースっているんでしょうか？」という問いに対する新聞社の答えは、1897年にアメリカの新聞「ニューヨーク・サン」に掲載された有名な社説です。この社説は、8歳の少女ヴァージニア・オハンロンが「サンタクロースは本当にいるのですか？」と質問した手紙に対する返答として書かれました。新聞社の記者フランシス・チャーチは、ヴァージニアに対して「Yes, Virginia, there is a Santa Claus. (そうです、ヴァージニア、サンタクロースはいるのです)」と答えました。この社説では、目に見えないものの存在や信じることの大切さについて語られています。この社説は、クリスマスの時期になると今でも多くの人々に読み継がれており、サンタクロースの存在を信じる心を象徴するものとして広く知られています。

「もしみなさんが同じ事を聞かれたら、どう答えるか？」去年の授業を思い出しましたか。

《保護者の皆様へ》

三者面談を12/12~12/18に行います。学校生活や学習状況などについてお話をさせていただきますので、よろしくお願ひします。詳しい面談日時は担任からの連絡の通りです。お忙しい時期に申し訳ありませんが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。